

商学部における特色ある学部教育の補助「国内実態調査」 報告書

テーマ：企業における商品開発マネジメントの実態調査

科目名：演習Ⅰ、演習Ⅲ

担当教員：菅野 洋介

調査先：サッポロビール博物館、北海道テレビ放送

調査期間：2025年9月10日(水) ～ 2025年9月12日(金)

参加学生数：1年生 名 2年生 名 3年生 13名 4年生 11名

調査の趣旨（目的）

本演習では、企業の商品開発マネジメントを探求することを目的としている。本実態調査では、サッポロビールの博物館の見学を通じて、サッポロビールの成り立ち、及び、ビール企業における商品の企画から製造までの一連の流れを学ぶとともに、北海道テレビ放送を訪れて「水曜どうでしょう」をはじめとした番組制作にかかわる社員より講演いただき、番組というコンテンツ商品の企画や制作がいかに行われているのかを学ぶことで、授業で学んだ理論と実践の関係を理解することを目的としている。

調査結果

サッポロビール博物館の見学においては、主に、①明治時代の北海道開拓期におけるサッポロビールが創業された起源、②戦後から現在までの競合ビールメーカーとの競争、③ビール製品の開発プロセス、について、展示を見学しながら説明をいただき、サッポロビール及びビール業界に対する理解を深めることができた。

北海道テレビ放送（HTB）においては、番組制作と営業に携わってきた社員の方より、テレビ局及びHTBの事業概要、ビジネスモデルなどについて詳しいご講演をいただいた。その中で、道内で視聴率トップを獲得するにあたり、どのような戦略のもとで、どのようにコンテンツの開発を行ってきたのか、詳しい説明をいただいた。また、コンテンツ開発と視聴率と業績がどのように関係しているのかも理解することができた。